

大持國天王々(不動明王)

大廣目天王

大日天王

第六天魔王

提婆達多

佛滅度後二千二百二十
餘年之間一閻浮提
之內未曾有

大曼茶羅

南無無邊行菩薩

南無上行菩薩

南無多寶如來

南無舍利弗尊者

南無釋迦牟尼佛

南無藥王菩薩

南無文殊師利菩薩

南無淨行菩薩

南無安立行菩薩

釋提桓因大王

大月天王

阿闍世大王

十羅刹女

南無傳教大師

八幡大菩薩

弘安三年太歲尼日實授與之
庚辰卯月十日

也

南無普賢菩薩

南無彌勒菩薩

南無大迦葉尊者

大龍王

大月天王

妙法蓮華經

日蓮(花押)

鬼子母神

天照太神

也

蓮

華

經

大毘沙門天王 杏(愛染明王)

大增長天王

(2)『延宝九年辛酉ノ九月十日

常安寺(妙香山)

南無四社御神木

南無安立口菩薩

願主 鈴木藤右衛門
香要院日教

敬白』

所在地 上麻生五六
宗派 日蓮宗
本尊 三宝本尊

四軀

(3)『延宝九年辛酉年

南無淨行菩薩

南無四社御神木

九月十日

願主 鈴木藤右衛門
香要院日教

』

木造四菩薩立像
 (1)(兩手首、兩足先)
 (2)(左足をわざかに)
 (3)(手首、左臂より)
 (4)(左に傾いた完形)
 像高三三・三 光背高三・六 台座高二・五
 像高三三・八 光背高一七・五 台座高一五・〇
 像高三三・四 光背高一六・三 台座高一四・二
 像高三三・七 光背高一七・八 台座高一四・三
 各頭部を割矧ぎ、体部は一木造、玉眼、漆箔。

(台座裏墨書銘)

(1)『願主 鈴木藤右衛門
南無無辺行菩薩

四社御神木

延宝九辛酉年

九月十日

南無稻荷大明神木
南無宇賀神木
南無第六天神木

南無第六天神木

延宝九月十日

大猷院様三十番神堂領御朱印状（写）

(懸紙)

武州都筑郡麻生村
三十万神堂領
常安寺

別當

(貼紙)
大猷院様

武藏国都筑郡麻生村常安寺
三十万神堂領同村之内
六石事任先規寄附之事
全可收納并山林竹木諸役等
免許如有來永不可有相違
者也

慶安二年十一月十七日

御朱印

善立寺 境内御除地繪図書上

右之通相違無御座候 以上
文久三年四月

常安寺

御除地四反六畝拾步

三井善三郎

武州都筑郡

池本門門寺末

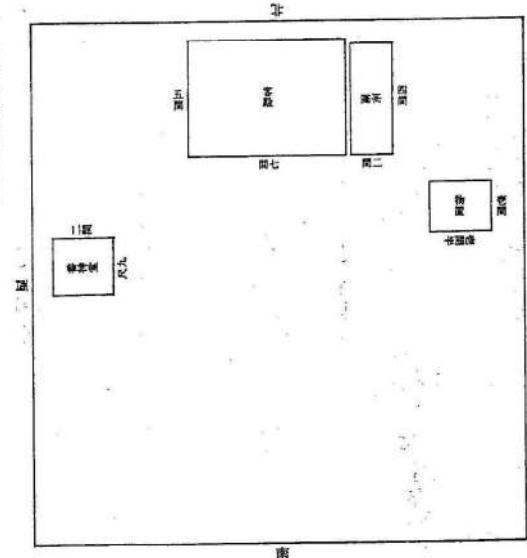
蓮宗

常安寺

知行所

常安寺

◎



三十番神堂并御尊像造立棟札 (裏)

奉再興三十番神御尊像三十二軀右同御宮殿

奉造立番神堂一字 弘化四年丁未八月 斧始

發願再建立主 弘化五年戊申三月十日 千巻陀羅尼

南閻浮提 同十一日音楽遷法要

武藏国都筑郡

遷宮供養執行
南谷玄講百四十世 日昇

麻生村常安寺二十五世

棟牘開眼沙門洛東山科旦林文講三百三十一世 日具 (花押)

当國三輪村長祐山妙福寺三十四世



三十番神

一日熱田 二日諏訪 三日広田 四日氣比 五日氣多 六日鹿島 七日北野 八日江文 九日貴船 十日伊勢
十一日八幡 十二日賀茂 十三日松尾 十四日大原野 十五日春日 十六日平野 十七日大比叡 十八日小比叡 十九日聖真子 二十日客人 二十一日八王子 二十二日稻荷 二十三日住吉 二十四日祇園 二十五日赤山 二十六日建部 二十七日三上 二十八日兵主 二十九日苗鹿 三十日吉備

常安寺境内圖
境内御朱印地六石余